

## 令和3年第3回定例会 一般質問通告一覧表

氏名 (受付日時)	番号	質問事項	質問の具体的な内容
1. 根岸 聡彦 8月13日 9:00	1	東大和市の防災について	① 自然災害への影響と対策について ア 自然災害リスクに対する市の認識は イ 今後の対応及び展望は ② 防災・減災について ア 防災・減災に対する市の認識と現時点の対策は イ 今後の課題と対応策は
	2	図書館行政について	① 図書館の役割と機能について ア 図書館の役割と機能に対する市の考え方は イ ソフト、ハード、それぞれの面から見た課題は ② 図書館の現状と将来における展望について ア 市立図書館に対する市の評価は イ 市が見据える市立図書館の姿は
2. 木戸岡秀彦 8月13日 9:00	1	新型コロナウイルス感染症対策について	① ワクチンの接種状況と今後の見通しについて ア 65歳以上の方の接種状況と課題について伺う。 イ 64歳以下の方の接種状況と今後の見通しについて伺う。 ウ 本市においては接種対象を16歳以上としているが、12歳から15歳までの接種についての検討状況は エ 接種を予約する際に1回目と2回目を同時に予約することはできないか。
	2	交通安全対策について	① コロナ禍における通学路などの交通安全点検はどのように行ってきたのか。 ② これまで課題とされてきた箇所に対し、どのように対応してきたのか。 ③ 千葉県八街市での事故を受け、文部科学省、国土交通省、警察庁の3省庁から通学路における合同点検実施要領が出されたが、本市としてどのように進めていくのか。 ④ 近年、新興住宅が立ち並び、子育て世帯が増えているため、周辺地域の交通安全点検を強化する必要があると考えるが、市の取り組みについて伺う。 ⑤ 令和3年度設置予定の防犯カメラ20台の設置箇所及び設置時期について伺う。
	3	選挙における投票率向上の取り組みについて	① 不在者投票の指定施設について、現在、市内の病院、高齢者施設の6施設で投票可能だが、他施設でも投票ができるよう働きかけはできないか。 ② 国民投票法の改正により共通投票所制度の創設について、投票機会を増やすため、商業施設などへの設置が必要と考えるが市の認識と今後の取り組みについて伺う。
	4	受動喫煙の防止について	① 本市独自の条例制定について、他市の状況を情報収集するなど、早急に取り組んでいくとのことでしたが、その後の進捗状況について伺う。
3. 木下 富雄 8月13日 9:14	1	消防団の現状と処遇について	① 消防団の現状と団員数について ② 消防団員の処遇等について ③ 今後の取組について

<p>4. 中間 建二 8月13日 9:57</p>	<p>1</p>	<p>旧第二学校給食センター跡地の利活用とやまとあけぼの学園、狭山保育園の今後のあり方について</p>	<p>① 旧第二学校給食センター跡地の利活用に向けた住民説明会の実施状況について ② 新設される児童発達支援センター及び認可保育園等について ア 受託事業者の選定や建設スケジュールの見通しは イ 子育て支援施策のさらなる充実を図るために、どのような事業効果が期待できるのか。 ③ やまとあけぼの学園の廃園に向けて、保護者等の理解を得るための取り組みについて ④ 狭山保育園の段階的な廃園に向けて、保護者等の理解を得るための取り組みについて</p>
	<p>2</p>	<p>幼児教育・保育の無償化の理念をさらに具現化していくための施策の充実について</p>	<p>① 今年度から、地域・子ども子育て支援事業として追加された「地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援」の活用について ア 事業の詳細な内容は イ 当市及び近隣市における対象施設と市民利用の状況は ウ 本事業を実施するための条件等について エ 「日本一子育てしやすいまち」を目指す当市において、本事業を積極的に取り入れていくべきではないか。</p>
	<p>3</p>	<p>「東大和市業務分析等支援業務 業務報告書」に基づく行政改革の推進について</p>	<p>① 本年3月に取りまとめられた「東大和市業務分析等支援業務 業務報告書」について ア 本報告書を取りまとめた目的と期待する効果について イ 民間事業者による専門的な分析結果をどのように受け止めているのか。 ウ 次年度以降の予算編成及び行政改革の一層の推進に、今後、どのように取り組んで行かれるのか。</p>
<p>5. 東口 正美 8月16日 15:20</p>	<p>1</p>	<p>狭山緑地及び多摩湖周遊道路周辺の環境整備と地域活性化の取組について</p>	<p>① ナラ枯れの現状と対策及び樹木の管理等について ② 狭山緑地フィールドアスレチックについて ア 現在の利用状況と課題（トイレ、駐車場等）について イ 更に「特色ある公園」となるよう、ツリーハウスの設置など新たな取組の検討は ③ ランニングの環境について ア 現状について イ 多摩湖堤体工事終了後の多摩湖半周コースの距離の変化は ウ ランニングステーションとの連携は ④ サイクリングロードとしての現状と課題は ⑤ 周辺自治体と連携して行った「SAYAMA HILLS RIDE」の現状と今後の展望は ⑥ 「トトロの森」としての現状と今後の展望は</p>
	<p>2</p>	<p>旧日立航空機株式会社変電所を活用した平和教育の充実について</p>	<p>① 改修工事後の変電所を活用した平和事業について ② 変電所を題材とする絵本を製作し、変電所の存在を広く宣伝するとともに、未来の子どもたちへ平和のメッセージを発信すべきと考えますが、市の考えは ③ 変電所を中心とする東大和市の戦争の歴史について、市独自の平和教育の教材として研究すべきと考えますが、市の考えは</p>

(東口 正美)	3	脱炭素社会実現のための市の取組について	<p>① 改正地球温暖化対策推進法が成立したことによる自治体の役割及び取組について</p> <p>② 再生可能エネルギーの促進について</p> <p>ア 第四次東大和市地球温暖化対策実行計画で示される市の考えは</p> <p>イ 太陽光発電システムの積極的な活用について</p> <p>    a 公共施設での利用について</p> <p>    b 市民の利用促進のための補助金制度について</p>
6. 和地 仁美 8月17日 9:09	1	学校教育について	<p>① GIGAスクールについて</p> <p>ア 東大和市としてのGIGAスクールの構想や計画、並びに初年度となる今年度の年次計画は</p> <p>イ 現状と課題について</p> <p>    a 学校での活用について</p> <p>    b 保護者の理解促進並びに連携と家庭学習での活用について</p> <p>    c 学校以外の公共施設での活用について</p> <p>② プログラミング教育の現状と課題について</p> <p>③ GIGAスクール並びにプログラミング教育の指導上の課題と課題解決のための教員の研修等の実施状況は</p> <p>④ GIGAスクール構想の東大和市における今後の財政上の見通しと課題は</p>
7. 中野志乃夫 8月17日 9:39	1	第6次行政改革大綱について	<p>① 東大和市業務分析等支援業務の委託を行った目的は何か。特に事務事業の廃止・縮小は市の意向を代弁させたようにしか見えないが、市の見解を伺う。</p> <p>② 東大和市第6次行政改革大綱の骨子(考え方・方向性)の「行政改革の推進方針」の(2)に『基本目標を達成するため、行政の第一義的な課題である市民サービスの質の向上を目指し』とあり、『地域の課題解決に向け、市民と行政が協働して市政運営することが必要』とある。 これは具体的にどのようなことを想定しているのか。</p>
	2	「は〜とふる」について	<p>① 東大和市からの補助や支援はどのようにになっているのか。委託法人が直接資金運営している内容はどのようなものなのか。</p>
	3	玉川上水駅の自転車等駐車場について	<p>① 現在の状況と課題は何か。</p>
8. 佐竹 康彦 8月17日 11:32	1	行政によるデジタル化推進について	<p>① プッシュ型行政サービスの推進について</p> <p>ア 行政サービスの提供における従来の「申請主義」の在り方とその問題点はどのようなものか。</p> <p>イ プッシュ型行政サービスの利点はどのようなものか。</p> <p>ウ 現在、市においてプッシュ型による行政サービスの提供実態はどのようなものがあるのか。</p> <p>エ 今後、プッシュ型行政サービスをさらに推進することについての市の見解を伺う。</p> <p>② マイナンバーカードの健康保険証としての利用に関する現状と今後の展開について</p> <p>ア マイナンバーカードを健康保険証として利用することが可能となっているが、市における現在の進捗状況はどのようなものか。</p> <p>イ 健康保険証として利用することの利点と、行政サービスに与える効果について市はどのように捉えているのか。</p>

<p>(佐竹 康彦)</p>	<p>2</p>	<p>安全対策の強化について</p>	<p>ウ 健康保険証としての利用を促進するため、市として今後どのような施策を展開していくのか。</p> <p>③ テレワークの推進について</p> <p>ア 市の業務におけるテレワークの推進状況はどのようなになっているか。</p> <p>イ テレワークによる業務を推進するための課題と今後の展開について、市の見解を伺う。</p>
	<p>3</p>	<p>コロナ後における市内事業者支援の在り方について</p>	<p>① 市内の防犯対策の強化について</p> <p>ア 中央・南街・向原地区における近年の犯罪発生状況について伺う。</p> <p>イ これまでの市や東大和警察署の防犯対策はどのようなものか。</p> <p>ウ 今後の対策強化について、市の見解を伺う。</p> <p>② 通学区域変更に伴う通学の安全対策の強化について</p> <p>ア 現在、第五小学校と第八小学校に通学している区域で、来年度より通学区域の変更に伴い第二小学校への通学が開始される。新たに第二小学校に通学することになる地域において、通学上の安全に関する現状の課題はどのようなものか。</p> <p>イ 当該地域において、今後の児童の通学の安全対策を強化することについて、市の見解を伺う。</p>
<p>9. 大川 元 8月17日 11:33</p>	<p>1</p>	<p>新型コロナウイルス感染症のワクチンの供給について</p>	<p>① 市は国及び東京都からどのように供給をうけているのか、また、そのワクチンをどのように使用しているのか。</p> <p>② 市に対するこれまでの供給実績を伺う。</p> <p>③ 最近の供給状況を伺う。</p> <p>④ 今後のワクチンの供給の見通しについて、市としてはどのように考えているのか伺う。</p>
<p>10. 荒幡 伸一 8月17日 14:15</p>	<p>1</p>	<p>東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等のレガシーを残すための施策について</p>	<p>① スケートボードパークの設置について伺う。</p> <p>ア スポーツ競技としての市の認識について</p> <p>イ 近隣他自治体の取り組みや効果について</p> <p>② eスポーツの可能性について伺う。</p> <p>ア インターネットを通じてゲームの対戦を楽しめる「eスポーツカフェ」や、プロ選手の指導を受けられる「eスポーツジム」への取り組みや効果について</p> <p>イ eスポーツの競技としての市の認識について</p> <p>ウ 障がい者向けのeスポーツ事業について</p> <p>③ カヌー等による冬場の市民プールの活用について伺う。</p> <p>ア これまでの検討状況と市民プールのあり方について</p> <p>④ 東大和市から未来のオリンピック・パラリンピック選手を輩出する取り組みや考えについて伺う。</p>

(荒幡 伸一)	2	コロナ禍での小中学校の対策について	<p>① 愛媛の有志がつくった「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動のシトラスリボンプロジェクトは、コロナ禍で生まれる差別や偏見を防ぐことができると考えられるため、学校現場でも実施するべきと考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>② コロナ禍でマスクの着用が習慣化しているが、マスクが苦手な児童及び生徒への対応について伺う。</p>
	3	補助金制度について	<p>① 補助金制度を創設する際の基準等はどのようなものか伺う。</p> <p>② 防災士等、地域への貢献になる資格に対しては、補助金の対象にするべきだと考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>③ 補聴器購入の補助金の対象にならない市民へも、補助金の対象にするべきだと考えるが、市の見解を伺う。</p>
11.上林真佐恵 8月18日 11:05	1	公立保育園について	<p>① 児童福祉法第24条に明記された市町村の保育実施責任を直接果たすための施設である公立保育園の意義・役割について、市の認識は</p> <p>② 保育を受ける権利を保障するため、今後も維持・拡充していく必要があると考えるが、市の認識は</p> <p>③ 財源について</p> <p>④ 市立狭山保育園の廃園について、市の検討状況は</p> <p>⑤ 今後の課題について</p>
	2	小中学校への少人数学級推進と統廃合について	<p>① 少人数学級のさらなる推進の必要性について、市の認識は</p> <p>② 進捗と今後の課題について</p> <p>③ 学校統廃合の計画の進捗と今後の課題について</p>
	3	高齢者世帯や低所得者世帯等への熱中症対策のためのエアコン補助について	<p>① 必要性についての市の認識は</p> <p>② 他市の状況について</p> <p>③ 現状と今後の課題について</p>
	4	子どもの弱視について	<p>① 未就学児の弱視の早期発見、治療の必要性について、市の認識は</p> <p>② 現状と今後の課題について</p>
12.実川 圭子 8月18日 11:19	1	多様な幼児教育について	<p>① 「地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援」の実施に向けて、現状と課題を伺う。</p>
	2	児童・生徒用1人1台コンピュータの利用について	<p>① コンピュータの持ち帰り状況と家庭での利用状況について</p> <p>② 教科学習以外の利用について</p> <p>③ メディアリテラシー教育について</p>
13.尾崎 利一 8月19日 17:00	1	新型コロナウイルス感染拡大のもと市民の命と健康を守る取り組みについて	<p>東京2020オリンピック競技大会強行のもと、新型コロナウイルス感染が急拡大し、緊急事態宣言が延長されました。多くの市民が命と健康の危険と不安、暮らしの困難に直面しています。以下伺います。</p> <p>① 市民の命と健康を守る施策について伺います。</p> <p>② 新型コロナウイルスとのたたかいは1年半以上になります。これまでの政治のあり方が大本から問われていると考えますが市長の見解を伺います。</p>

<p>(尾崎 利一)</p>	<p>2</p>	<p>「行政改革」「業務改革」と㈱富士通総研が作成した「東大和市業務分析等支援業務 業務報告書」について</p>	<p>昨年度、市は、㈱富士通総研に約1,600万円かけて「東大和市業務分析等支援業務 業務報告書」(以下「報告書」)を作成させ、今後、この「報告書」をもとに業務改革の検討を行っていくとしています。以下、伺います。</p> <p>① 「報告書」を作成した理由・根拠と今後のスケジュールについて伺います。</p> <p>② 市議会議員に示された「報告書」は一部黒塗りとなっています。なぜ黒塗りとなっているのか、黒塗り部分には何が書かれているのか、伺います。</p> <p>③ 「報告書」の内容について、市の見解を伺います。</p>
	<p>3</p>	<p>東大和市における「行政のデジタル化」の取り組みについて</p>	<p>① 東大和市における「行政のデジタル化」の取り組みについて伺います。</p>
	<p>4</p>	<p>事業系一般廃棄物処理手数料の値上げの検討について</p>	<p>① 事業系一般廃棄物処理手数料の値上げの検討状況と今後のスケジュールについて伺います。</p>
	<p>5</p>	<p>国・都・市有地の活用、特に特別支援学校、特養ホーム、保育園など福祉施設、スポーツ施設の整備・拡充について</p>	<p>① 日本共産党市議団が一貫して要求してきた国・都・市有地を活用した福祉・スポーツ施設の整備・拡充の課題は大きく動き始めています。現在の到達点とこの間の推移、市の取り組みや検討状況について伺います。</p>
<p>14. 森田 真一 8月20日 10:50</p>	<p>1</p>	<p>コロナ禍の下での医療のあり方について</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない中、緊急事態宣言が9月12日まで再延長されました。</p> <p>① 8月19日時点における東京都の発表によれば、都内の新型コロナウイルス感染者のうち、現在入院中の方が約3,900人であるのに対し、本来直ちに入院の必要があるにもかかわらず入院できず「宿泊療養」「自宅療養」「入院・療養等調整中」と区分される人は3万8千人を超えています。市民の中にも必要な医療を受けられない人が現れるのではないかと懸念しますが、市はこのような状況を把握できているのか伺います。</p> <p>② 政府の方針では軽症者・中等症者は「原則自宅療養」とされていますが、感染者本人の健康状態の急変に対応して、適切な治療を受けられないことに加え、同居家族への感染がさらに職場や学校で次の感染につながるという悪循環となる危険があると指摘されています。さらなる感染を広げないためには、この経路を絶つ必要があると考えます。入院病床や臨時の医療施設、医療機能を強化した宿泊施設の確保、また往診や訪問看護などの在宅医療の強化、行政検査の抜本的な拡充などが必要であると考えます。市の見解を伺います。</p> <p>③ 保険証を持っていても肝心の医療そのものにアクセスできない事態となっています。憲法で保障された国民の生存権を脅かす重大な事態です。保険者でもある市として、このような緊急事態に即応する必要があると考えますが、見解を伺います。</p>

(森田 真一)	2	介護保険における利用者負担について	<p>令和3年8月から高額介護サービス費の負担限度額が引き上げられ、食事代等を軽減する補足給付の資産要件もこれまでより狭められました。</p> <p>① 施設利用者からの費用の負担に関する問い合わせや相談などがあったのか伺います。</p> <p>② 高齢者世帯での介護保険の保険料や利用者負担が急激に重くなっていくことで、サービスの利用控えにつながるのではないかと懸念されます。今後の見通しを伺います。</p>
	3	コロナ禍の下での消費税の課税強化について	<p>令和3年10月より、消費税のインボイス（適格請求書）制度の課税事業者登録申請の受付が始まります。これにより本来非課税である売上高1,000万円以下の免税事業者が課税事業者とならなければ取引から排除される恐れがあるため、やむを得ず課税事業者となる選択を迫られることとなります。</p> <p>① コロナ禍によって困窮状態にある零細事業者や個人事業主が、新たに収入の1割もの課税をされ、煩雑な事務負担まで負わされることとなります。市内事業者への影響について市の認識を伺います。</p> <p>② 市または市の業務を受託する事業者と取引している零細事業者や個人事業主に対し、適格請求書発行事業者の登録を求めるべきではないと考えますが、市の見解を伺います。</p>
	4	投票所の改善について	<p>① 高齢者や障害者の方々から投票所の設置について改善を求める声を聴きます。現在投票所となっている施設の状況や期日前投票所の増設について市の見解を伺います。</p>
	5	多摩湖周辺における騒音問題について	<p>多摩湖周辺の住民の方々から、しばしば騒音についての苦情が寄せられます。</p> <p>① 西武球場や西武園ゆうえんちの音漏れに対する相談と対応について伺います。</p> <p>② 自衛隊機の騒音に対する相談と対応について伺います。</p> <p>③ 第二次東大和市環境基本計画上の騒音対策の位置づけと次期計画での見直しについて伺います。</p>
	6	豪雨対策について	<p>① 今夏、豪雨災害が世界各地で多発し、日本国内でも「数十年に一度」「百年に一度」と言われるような大規模水害が毎年の様に起こっています。近年の気候変動の激甚化を見据えた抜本的な対策が必要になるものと思われませんが、市の認識を伺います。</p>
15. 中村庄一郎 8月20日 10:52	1	道路整備と雨水対策について	<p>① 芋窪地域の市道の舗装補修について ア 多くの生活道路で舗装の劣化が見られるが現状と対策は</p> <p>② 雨水対策について ア 令和3年4月に東京都が「東京都豪雨対策基本方針」に基づき、柳瀬川流域を対策強化流域に追加したが、その内容は。 イ このことにより、今後の取組は、どのようになるのか。</p> <p>③ 立川都市計画道路3・3・30号立川東大和線の整備の現状と今後の見通しについて</p>